

CONCIERGE

by Mochimaru shokuhin Co.,Ltd. 8/July/2019/vol.547

西洋ノギリソウ・ヤロウ・ミルフォイル・アキレア Yarrow (長野県 福岡県 大分県)

西洋ノギリソウは、ヨーロッパ原産の植物でキク科の多年草です。様々な呼び名があるのも繁殖力にたけていて、全草は古くから健胃、強壯の薬として食したり、できものの薬として擦って軟膏に入れたり、あるいは風邪予防のティーに使われるなど、ヨーロッパの人々の間では薬効豊かなハーブとしていつも身近な存在だった所以でしょう。その上鎮痛、止血作用もあることから、アキレアという名前も古代の英雄アキレスがトロイア戦争時に兵士の命を守るためにこの薬となる草を推奨したということで名づけられたそうです。しかしそんな強い印象からは少し想像ができないほど、西洋ノギリソウの葉は、細かい雪の結晶の様な切れ込みで、ほのかな品の良い芳香を持っています。葉を下からこそげていくと細かい葉は軸から簡単にはずれてゆき、それは地面に舞う雪のように美しいイメージがあります。メインのソースと併せたり、お料理やサラダ、スープのトッピングにも程よい香りともに出すぎることの無い印象です。細かくしてクラスターでお使いになることも、あるいはふんわりとした柔らかい印象のこの状態のままでもお料理により一層の味わいと雰囲気添えてくれるでしょう。ニュアンスを感じるハーブの登場です。